



・外出プログラム「海を見に行こう！」

「海に行きたい！」というメンバーの発言から、「海を見に行こう！」という外出プログラムが実施されました。

普段の町歩きとは異なり、ちょっと遠くに足を延ばして、いつもとは違う空気を味わった日のメンバーの感想を、以下に紹介します。

9月のお出かけプログラムは、初の試みで、電車でちょっと遠くまでお出かけしました。今回選ばれた場所は葛西。みんなと葛西臨海水族園に行ったり、葛西臨海公園で海を見たり充実した1日でした。

「水族館」と「海で夕日」の2コースがあり、選択できるのが良かったですね。

私は現地まで1人で行きたいなと欲が出たので、現地にみんなよりも早く着きました。もちろん、スタッフさんには相談しました。

しばらくしてから、他のメンバーと合流して一緒に水族園を楽しむ。

実はメンバーが着いた頃にはほぼ一周してしまっていて、そのまま帰ろうかなと考えていたんですが、みんなと会いたくなり、来た道を戻りました。それに、「水族園で合流する」という約束もしていましたし。

個人的には、エトピリカの泳ぐ？姿がお気に入りでした。ペンギンも見られて満足です。上から魚達を眺められるのも良かったです。

海で夕日は残念ながら見られませんでした。ただ、数年ぶりの海だったのでテンションは上がりました。

普段のお出かけプログラムは、中野区や新宿区で行われます。遠出が厳しいという方は近くで済ませられるお出かけプログラムに、遠出をしたいという方は、次の遠出のお出かけプログラムに参加されてはいかがでしょうか。
(メンバーnez)



・植物部特別イベント実施

まごころドーナッツ内の植物の世話をする通称「植物部」プログラムについてのメンバーの感想を、以下にご紹介いたします！

9月14日(木曜日)、まごころドーナッツでは、育てている植物たちの鉢替え作業を行いました。

この特別なイベントは、その名も「お引越し大作戦」。

まごころドーナッツでは、植物たちにも名前をつけ、彼らを「五つ子ちゃん」と呼んでいます。そして、この鉢替えプログラムにもライフイベントっぽい名前(七五三、成人式など)を付けたいと考えていました。そこで、「お引越し」という名前が選ばれました。

フリースペースも現在2年目に突入し、植物たちも1周り大きく成長したことを実感します。

この鉢替え作業をサポートしてくれたのは、東中野区民活動センターの非常勤スタッフで「OHANA 仙石本家」フラワースタイリストの仙石達也さんです。

前半では、メンバーとスタッフ、仙石さんと共に植え替える鉢や中に敷く石を買い出しに行きました。

後半では、いよいよ鉢替え。メンバーは、仙石さんの手本を見よう見真似でなんとか成功！

久しく土を触っていませんでしたし、植物たちを傷つけないか心配でしたが、楽しい体験でした。

また、土壌が徐々に栄養不足になるので、新しい土に交換しました。驚くことに、この土は私と直接関わりがありました。

東中野区民活動センターでは、家庭の生ごみを菌床に混ぜて堆肥を作るコンポストの活動を行っています。私もこの活動に参加し、その土が私たちのもとに帰ってきて、今回の植物たちの成長に貢献していることを知り、感慨深い瞬間でした。

植物たちはますます可愛く見えます。植物たちを見たい方は、ぜひまごころドーナッツにお越しください。
(メンバー 十八番)



・はたらく大人と出会う会

今回のゲストは、就労移行支援事業所「ディーキャリア中野オフィス」の楯海飛さん。ご自身を「元ポジティブニート」とおっしゃる方で、プログラムのサブタイトルにもその言葉を使いました。

楯さんは学校に行かなくなったことやニート状態だった時のお話をとても丁寧に話し下さり、メンバーたちも自由に発言し、活発な交流の場となりました。学生時代の友人たちも同時期ニートになっていて、「仲間がいることが大きかった」と語られていた事が印象的で、ポジティブでいる事や社会に戻るには他者の存在が大きく関係しているのではないかと感じました。楯さんから以下のコメントをいただきました。

「ご参加くださった皆様、改めましてありがとうございます。皆様からも色々なお話をお聞きし、私にとっても非常に楽しい時間となりました。ご近所のはたらく大人として、そして若者の一人として、また皆様とお話し出来ることを楽しみにしています。」

このプログラムをきっかけにして、なんと楯さんは我々と一緒にお神輿にも参加してくださいました！

また一人素晴らしい方と出会えて感謝です。

(スタッフ 田中亮太)



・おしえてメンバー先生！「イラスト講座」

かつてコナラボの特別企画として登場した「おしえてメンバー先生！」が、独立したプログラムとしてレギュラー化されました。今後も不定期にはなりますが、それぞれの得意分野について披露してくれるメンバーが、プログラムに登場する予定です。

今回は、多才なメンバーの得意分野の一つである「イラスト講座」が開催され、生徒として参加してくれたメンバーの感想を紹介します。

私はイラストを上手く描けるようになりたくて参加しました。

描くものを良く観察し、描きたいものの情報と印象をどう見る人に伝えるかが大切だと学びました。

実際に描いてみてもやっぱり難しかったけれど、情報や印象を伝えようと描いてみたら自分的には上手く描けたかなと思いました。

参加した人達と描いた絵を見せ合うのも楽しかったです。他にも立体的に描く方法なども教えて貰いました。久々に絵を描いたのですが、とても充実していて楽しいひと時でした。

(メンバー 黒音)



・地域のお祭りに参加

近隣の地域で行われたふたつのお祭りに参加しました！

09月17日(日) 中野氷川神社 例大祭にて、塔ノ山町会のお神輿を担ぐ。
若者2名、スタッフ2名が参加、その他若者2人が見学。

09月30日(土) 東部まつり「みんなのひろば」にて、飲料、焼きそばの2ブースに参加。
若者6名、スタッフ2名が参加。飲料ブースはまごころドーナツのみで担当。

日頃行っているボランティアプログラムより規模の大きい行事でも、メンバーたちはいつもどおり力を発揮して大活躍！みんなとても自然に人々の中に居て、地域の皆さんも彼らを快く受け入れてくださっているのが非常に嬉しかったです。まごころドーナツが多くの人に知られ、町の人々とのお付き合いが深まってきていることを感じました。(スタッフ 田中亮太)

まごころ祭にも来てね！



中野区若者フリースペース まごころドーナツ

【所在地】

〒164-0011 東京都中野区中央1-41-2
中野区子ども・若者支援センター(愛称:みらいステップなかの) 4階
東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線「中野坂上」駅A1出口から徒歩2分

【電話】

03-5937-3664

【開所時間】

火曜日から土曜日(祝日、年末年始を除く) 11:30~19:00
※毎月2回、不定期で閉所日があります。

プログラムスケジュールや最新情報は、HPにてお知らせしていきます。→

